

病院から地域へ その後は

～ 共同体作りのための地域精神医療 ～

重い精神障害のある人々を対象とする医療および地域生活支援として、ACT をはじめとするアウトリーチ実践がわが国で議論され、始まってから 10 余年が経過しました。またこの間、精神保健福祉医療の地域ケアシステムも確実に変化、展開してきました。しかし、いまだ世界において遅れている日本の現状は変わりません。ここ 10 年間、実践として、そして運動体として ACT が日本でなし得たもの、目指してきたものを振り返り、また、最近話題のオープンダイアログに学びを得ながら、これからの地域精神医療、地域生活支援のあり方について考えます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：平成 28 年 6 月 26 日（日）10：00～16：00（9：30 受付開始）

場 所：茨木市市民総合センター（クリエイトセンター）※定員 120 名

参加費：3000 円（事前申し込みの場合） ※当日 4000 円

※当日、受付にてお支払いください

申し込み方法：FAX、メール（裏面参照）※電話での受付は致しておりません

スケジュール

午前の部 10：00～12：00

ACTにおける薬物療法以外の支援とは

発表者：遠嶋哲吏（ACT-ひふみ 精神保健福祉士）

スーパーバイザー：藤田大輔（ACT-Zero 岡山 医師）

・・・・・・・・・・・・・・・・ 休憩 12：00～13：00 ・・・・・・・・・・・・・・・・

午後の部 13：00～16：00

講演

「地域精神医療のこれからは」

講師：高木俊介（ACT-K 医師）

「オープンダイアログ」訳者（2016 年日本評論社）

パネルディスカッション

「病院から地域へ その後は ～共同体のための ACT とオープンダイアログ～」

コーディネーター：竹端 寛氏（山梨学院大学）

パネリスト：高木俊介、藤田大輔

主催：ACT 全国ネットワーク／認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構 共催：特定非営利活動法人 いばらき自立支援センター（ぼほんがぼん）

事務局：（医）小憩会 ACT-ひふみ 大阪府吹田市片山町 1-31-10 tel：06-7176-0520

FAX 06-7172-9294 (ACTブロック別研修 in 近畿 事務局宛)

【申し込み方法】 締切 平成 28 年 6 月 20 日 (月) 定員に達し次第締め切らせて頂きます

- FAX の場合 上記宛先まで、FAX でお申し込みください。
 - メールの場合 actkinkiblock@gmail.com へ ①参加者氏名 ②所属機関 をお知らせください
- ※ いずれの場合も事務局からの返信をもって受付完了と致します。
※ 複数名お申し込みの場合は、代表の方 (①) の連絡先をご記入ください。
※ 当日参加も可能ですが、定員に達した場合等は入場をお断りする場合がございます。

①	ふりがな お名前：	ご所属：
	連絡先：電話（	FAX（
.....		
②	ふりがな お名前：	ご所属：
③	ふりがな お名前：	ご所属：
④	ふりがな お名前：	ご所属：
⑤	ふりがな お名前：	ご所属：

事務局返信用： 受け付けました / 申し込みを締め切らせて頂きました

【会場案内】 茨木市市民総合センター (クリエイトセンター)

住所：大阪府茨木市駅前 4 丁目 6-16

